弘済学園児童発達支援センター「すきっぷ」 2022年度 事業者向け自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか	100%			利用児受け入れに必要な面積は確保されていま す。
境・体制整	2	職員の配置数は適切であるか	100%			利用児受け入れに必要な人員配置は確保されています。
備	3	事業所の設備等について、バリアフリー化 の配慮が適切になされているか	83%	17%		
	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100%			職員全体や担任間、児童発達支援管理責任者、 管理者も入っての振り返りを行い、業務改善に 努めています。
	5	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%			保護者にも年1回評価をいただき、意見や意向の把握を行っています。今後も改善に向け、努力していきます。
業務改善	6	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%			2018年度より毎年保護者向け評価表と一緒に 自己評価をホームページで公表しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか	92%		8%	第三者委員の設置をしており、定期的な評価を 受けています。今後、第三者の外部評価を検討 していきます。
		職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか	100%			・事業所内研修を月に一度職員の質向上に向けた講義研修や人権研修を実施しています。 ・ 法人として、WEB研修のシステムで各自で学べる機会を実施しています。
適	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護 者のニーズや課題を客観的に分析した上 で、児童発達支援計画を作成しているか	100%			年3回個別支援計画面談を設定し、保護者ニーズを聞いたうえで支援計画を作成し同意を得ています。
切な支援	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%			入園前、年度末にフォーマルアセスメントツー ルを用いて検査を実施しています。
の提供	11)	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%			今後もお子さんと保護者の方々のニーズに合っ た支援計画の作成に努めます。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
12	児童発達支援計画に沿った支援が行われて いるか	100%			
13	活動プログラムの立案をチームで行ってい るか	100%			担任間で話し合い月案を立てながら、より 計画的に進めていけるように努めていま す。
14)	活動プログラムが固定化しないよう工夫し ているか	100%			今後も多様性、個別性に配慮したプログラム提供に努力していきます。
15)	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を 作成しているか	100%			今後も個別性に配慮したプログラム提供に 努めます。
16	支援開始前には、職員間で必ず打合せを し、その日行われる支援の内容や役割り分 担について確認しているか	100%			前日と毎朝、担任間で必ず打ち合わせを し、支援内容や役割分担を共有していま す。
11)	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせ をし、その日行われた支援の振り返りを行 い、気づいた点等を共有しているか	100%			振り返りの時間をしっかり持ち、担任間、 時には児発管も入り、その日の子どもたち の様子やプログラム内容・進め方を共有し ています。
18	日々の支援に関して正しく記録をとること を徹底し、支援を検証・改善につなげてい るか	100%			支援後に記録をとることは徹底し、クラス 間でのその日の振り返りを行っています。
19	定期的にモニタリングを行い、児童発達支 援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%			学期(3学期制)ごとにモニタリングを実施しています。
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会 議にその子どもの状況に精通した最もふさ わしい者が参画しているか	100%			
21)	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者 や関係機関と連携した支援を行っているか	100%			お子さんや家庭状況に応じて市の療育相談 員や関係機関との連携を深めています。
②	移行支援として、保育所や認定こども園、 幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間 で、支援内容等の情報共有と相互理解を 図っているか	100%			今年度は移行希望児がいませんでした。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
	23	小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行に向けた支援内容の情報共有と相互理解を図っているか	100%			移行の際、ご本人の様子の観察機会・担任 との話し合いの機会等を持っています。
	24)	他の児童発達支援センターや児童発達支援 事業所、発達障害者支援センター等の専門 機関と連携し、助言や研修を受けているか	75%	25%		・見学企画があったが、コロナ感染の為に中止になった経緯がある。・コロナ対応の具体策について情報共有をする機会はあった。
関係機	25)	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子 ども・子育て会議などへ積極的に参加して いるか	92%	8%		子ども部門には、児童発達支援管理責任者 が出席しています。
関や保護	26	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っているか	100%			登園時・降園時の伝達時に毎日個別に伝え る時間を持ち、共通理解を図っています。
者との連携		子どもの発達や障害特性等に関する理解を 図る観点から、保護者に対して学びの機会 や懇談等を設定するといった支援を行って いるか	100%			月1回の「親教室」を実施し、子どもの発達や障害について、また年1回の「保護者教室」を実施し、父親、祖父母など母親以外の学びの場の提供をしています。
	28	運営規定、利用者負担等について丁寧な説 明を行っているか	100%			入園説明会時に説明をしています。
	29	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	100%			
		保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行って いるか	100%			日々の伝達時や時間を取っての面談、「何 でもノート」の活用等で相談に応じていま す。
保護者へ	31)	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			
の説明責任等	32	定期的にお便り等を発行し、活動概要や行 事予定、連絡体制等の情報を子もや保護者 に対して発信しているか	100%			・「すきっぷだより」を毎月発行し、活動 報告や翌月の行事等の発信をしています。 ・月毎のプログラム予定を保護者向けに情 報発信(紙面で掲示)しています。
等 	33	個人情報に十分注意しているか	100%			カギのかかる書棚に記録やファイル等を管理し、机上に個人情報の含まれるものを置かないように徹底しています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
	34)	障害のある子どもや保護者との意思の疎通 や情報伝達のための配慮をしているか	100%			
		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、 感染症対応マニュアルを策定し、職員や保 護者に周知するとともに、発生を想定した 訓練を実施しているか	83%	17%		・防犯マニュアルに関しては、未実施。早 急にマニュアル作成をし、訓練等を実施し ていきます。
	36	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出その他必要な訓練を行っているか	100%			毎月の避難訓練(火災・地震・水害)と年 2回(9月・1月)の防災訓練を実施。1月 は引き取り訓練を実施しています。
	37	事前に、予防接種やてんかん発作等の子ど もの状況を確認しているか	100%			保護者に入園前に「健康記録」に記入してもらい都度追記、確認しています。熱性けいれんに関しては話し合い処置の仕方を決め座薬を預かり、使用時には記録を取っています。
	38	食物アレルギーのある子どもについて、医 師の指示書に基づく対応がされているか	92%		8%	・今年度は対象児はいません。
非常時	39	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で 共有しているか	100%			事業所内での報告、回覧をし、再発防止対 策を含め全員で共有しています。
の対応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確 保する等、適切な対応をしているか	100%			虐待防止委員会の内容共有や職員研修の機 会を設けています。
	41)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや 保護者に事前に十分に説明し了解を得た上 で、児童発達支援計画に記載しているか	92%		8%	今年度該当するお子さん、またそのような 状態の発生はありませんでした。